



電子版機関紙 127号

発行責任者 瀬下 啓司

県連サイト <https://rosansaitama.com/>

### 三役会議題

参加者:瀬下、上野、橋本、岩岡

- ・1/18の代表者意見交換会への提案内容「規約・規定・要綱の改廃」「2026年度予算」「岩登り教室、沢登り教室、ハイグレードハイキング」「年間日程」について検討した。
- ・「2026年度予算」については、引き続き理事会で検討していく。
- ・代表者意見交換会当日の提案者や司会について三役会メンバーで分担する。
- ・2026年度の理事会メンバー候補、理事会開催の日程や方法については引き続き検討していく。

・次回三役会:2026年2月11日(水)

### 全国連盟

2026.2/14(土)13時開会～2/15(日)13時閉会

会場:東京ビジョンセンター市ヶ谷

宿泊:飯田橋ユースホステル 瀬下参加予定

### 県連全体

1/18 代表者意見交換会開催 ⇒ 内容は下記

### 事務局

- ・取り組み報告や理事会レジメの作成と理事への配信
- ・全国連盟などからの情報提供の各加盟団体への配信など
- ・加盟団体の「会報」の各加盟団体への配信
- ・理事会、講習会、代表者意見交換会などの会場確保
- ・代表者意見交換会資料準備

### 財政

- ・代表者意見交換会、交通費支給、精算
- ・労山カレンダー代、集金管理

### ホームページ

ろうさん彩登126号掲載、2026年海外登山案内掲載

### 登山学校

1/5運営委員会、1/10登山知識机上講座、1/11実技講座弘法山実施。次回2/2運営委員会、2/7-8雪山講座予定

## ハイキング

2026.2/8(日)新春餅つき 小仏城山頂上・青天狗茶屋にて実施。現在参加者募集中。  
(1/25現在申し込み7団体31人(ハイキング委員除く)。定員は最大で50名。)皆さんどうぞ楽しみに。

## 海 外

1/23に下落合コミュニティーセンターにて海外委員会を開催した。主な議題は 1.2025海外山行交流集会を振り返って 2.2026年の3つのインドヒマラヤ遠征について 3.2026年度の海外委員会の活動方針 の3つでした。討議内容は「(1.)では、もう少し参加者がほしかった。今後は、何か目玉を作ること、報告の山行内容の幅を広げることを検討する。(2.)では、ゾー・ジョンゴ西峰登山隊は4名が確定し、さらに2名ほど増えるかもしれない。訓練山行はこれから。キシウトワールトレッキングでは、すでに7名から参加の意思表示がある。複数回の交流山行とミーティングを予定している。花の谷トレッキングでは2~3名から参加の意思表示がある。日程的に他の2つの企画と合わせて参加できるので、そのことを他の企画への参加者に知らせる。(3.)では、今年の11月28日、29日に全国海外山行交流集会があり、埼玉は2年前と同様に、その集会に合流し、独自の集会は開催しない。特に上記3つの山行の参加者には全国の集会への参加を呼び掛ける。さらに埼玉県連盟内にも周知する。さらに、2027年の埼玉県連盟創立60周年の海外登山、トレッキングを視野に入れた活動をする」と言うものでした。

## 遭難防止安全対策

## 自然保護

### ・グリーンハイク

来年度の、全国一斉実施日は6/7(日)。6/7(日)の実施でなくても大丈夫です。実施した会はブロックごとに結果を瀬下まで報告をお願いいたします。実施日、実施場所、参加人数、ゴミの量(kg)(可燃ゴミ、不燃ゴミ)

なお、今年度実施分の集計は全国連盟の締切日程の関係で、西部ブロック・北部ブロックの詳細が報告できませんでした。

**救助隊**

期日…2025/4/26土曜 場所…非公開岩場 内容…新入隊員チームレスキュー訓練 参加…2名

期日…2025/12/23火曜 場所…新規非公開岩場 内容…新入隊員コマースリング訓練 参加…2名

期日…2026/1/10土曜 場所…谷川岳インフォメーションセンター 参加…隊員1名、山岳会3名

内容…アバランチビーコン詳細と検索・救出訓練《救助隊+山岳会コラボ企画》

○・ビーコン個体毎のシグナルサーチ振り幅 受信ビーコンが複数ある際の、シグナルサーチ動作検討

○・フラックスライン(磁束線)の見える化 送信ビーコンの向きを横縦斜め等変化させ受信ビーコンのコースサーチラインをカラーコーンを置いて見える化した

○・送信・受信ビーコンへの干渉数値目視 スマートフォンの機内モードや電源オフ、ゼリー飲料のアルミ容器等の接近または接触によるサーチ距離の変化を確認

○・複数埋没ビーコン検索とマスキング 参加者が1人ずつトライしてみたら、最初に発見可能な送信ビーコンが違う事例と、マスキング後に復帰可能な機種がある事が判明

○・ビーコン装着3名、非装置1名の雪上搜索 どうしてもビーコン画面に注目してしまうので埋没者装備等の痕跡を見逃しがちになる状況と対策検討

○・プロービング時の人体に当たった感覚確認 私の下半身を実際に埋没してプロービング

○・雪崩埋没疑似体験 2名を埋めた

○・スパイラルプロービング 1人でプロービングする際の25cmを意識して

○・深く埋めたザックを複数人でプロービング 25cm間隔を意識する

○・プロービングで発見した埋没者をシャベルリングで掘り出し 1人Ver.、複数人Ver.と交代するタイミング スノースコップの雪面への当て方検討

○・玉葱袋による土嚢支点構築 荷重方向へのスリングの伸ばし方

○・複数支点構築から滑落事故者短距離引き上げ 1/2からレイジングシステム構築

○・スノーボラード支点構築 ダブルロープでのムンターヒッチ懸垂 スリングを繋ぎ、長さを増したロープの

シングルロープでのムンターヒッチ懸垂

○・緊急時雪洞の掘り方

○・周波数457kHz同士のアバランチビーコンをマスキングする際の見分け方

期日…2026/2/7土曜 場所…谷川岳インフォメーションセンター 参加予定…隊員5名、山岳会2名

内容…アバランチビーコン詳細と検索・救出訓練《救助隊+山岳会コラボ企画》

○・内容は、上記1/10と同等

期日…3/15日曜 場所…ときがわ町 参加予定…5名

内容…搜索訓練

200mスタティックロープを使用し、ローワーダウンor懸垂下降での、行方不明者搜索と下降者にコマースリングと、レイジングシステムの、両システムを併せた省力&スピードアップ訓練

ブロック活動報告

	会議日程		
西部	1/22	大下	1/22(木)第5回定例会議実施(ウエスタ川越内川越南公民館) 2月15日(日)開催予定、長七郎山は雪が少ないためスノーシューではなく雪山ハイキングに変更。当日のスケジュールについて話し合う。来年度の定例会議について意見を交わす。次回会議2/19
南部	1/22	富田	3月1日にバス利用で、日光の赤薙山と丸山の雪山ハイクを実施するので、その準備のミーティングを行った。20名を超える参加者を見込んでいる。また、年間の活動報告は澤藤事務局長から送られることを確認した。
中部			地図読み山行12/14(日)高麗～武蔵横手(雨天のため中止)、交流ハイキング2026.1/25(日)長瀬アルプス(21名参加)、雪山山行2026.2/14(土)～2/15(日)谷川岳西黒尾根。
北部			

代表者意見交換会

- ・参加者:約30人
  - ・話し合いを積み重ねている「組織改革の方向性について」以下の5項目の提案説明があった。
    - 前回評議会の質問に対して(有料企画の事故対応など)
    - 規約・規定・要綱の改廃について
    - 2026年度予算編成に当たって
    - 岩登り教室、沢登り教室、山スキー学校、ハイグレードハイキングに関して(大宮労山からの事前質問とそれへの回答含む)
    - 年間日程案
  - ・3/29総会に向けて、「評議会がなくなる事との関係で理事会への牽制機能」「改廃基準の理事会への集中」「ブロック費削減」「周年事業積立」「会員減少の最近数年間の変化」「有料企画の講師やリーダーの基準の文章化」などについて、追加や修正の指摘要望が出された。